

技術広報委員会委員 殿

一般社団法人
日本グラウンドマンホール工業会
事務局 大石 直豪

第29回 技術広報委員会議事録

1. 開催日時 令和5年9月21日（木） 15時00分～16時10分

2. 開催方法 テレビ会議ツール「Zoom」

3. 参加者 (敬称略)

委員長 広 滝 隆 行

副委員長 岩 上 智 一

委 員 加 藤 好 広

同 松 村 孝

同 森 本 雅 樹

同 山 下 俊 哉

同 荒 木 勇 輝

同 竹 中 史 朗

同 石 田 康 平

同 畑 信 行 (代理出席)

事務局 大 石 直 豪

合計 12名

欠 席 鬼 頭 賢 吾

同 清 水 壺 浩

議事経過

事務局より開催宣言および出欠状況の報告の後、広滝委員長から「前回の委員会後では、8月に札幌で下水道展も開催され、また来月には認定資器材研修会も控えており、年度の委員会活動サイクルでは実行モードの時期にある。前回、高知での事故を発端に安全対策の手引きが発行されて25年が経ったことを紹介したが、このようなリスクも風化させず、機会あるごとにメインの事業体の方々へ認知してもらおうのが重要。更新需要の創出にも貢献していきたいので、今日の研修会議題など活発な意見をお願いしたい。」との挨拶があり、その後審議に入った。

第1号議案：下水協 令和5年度認定資器材研修会の講習内容について

事務局より、議案書に基づき認定資器材研修会の屋内、屋外研修における講師の設定と、屋外研修に応援いただく方々の報告があった。

その後、広滝委員長より、屋内研修で説明するPPTの詳細について報告があった。

尚、PPTの説明内容は設定時間を超過するボリュームであったため、講習内容について議論し、以下の方針とすることにした。

- ・資器材研修会であるため、規格や性能に関する説明を中心とすることとした。
- ・GMの維持管理に関する情報提供パートは「参考資料」としてPPTをプリントし配布はするが、説明は割愛することとした。

その後、質問、確認等を募ったが特になく、第1号議案を終えた。

第2号議案：HPのアクセス状況について

事務局より議案書「JGMA_Analytics Report (GA4)」に基づいて、詳細な説明があった。

その後、委員長より単純にアクセスした人数のカウントを推計して、従来からのデータを継続させる方法はないか検討をお願いしたい。（直帰率についても同様）

その後、質問、確認等を募ったところ、特になく第2号議案を終えた。

その他：臨時総会 外部講師の調整結果について

事務局より、前回の委員会で外部講師の候補案を選定いただいたが、講師派遣会社へ調整を行い、直近の理事会で承認された講師と講演テーマについて報告があった。

選定講師：(株)脳レボ 代表取締役 川谷 潤太氏

講演テーマ：『潜在“脳”力』を高めれば「職場」が変わる ～モチベーションと一人ひとりの資質向上～

その他：改定G4規格における検査運用への対応について

広滝委員長より、画面で資料を共有し詳細な説明があった。

- ・5月1日付でG4規格が改定されたが、その後7月に、下水協から防食性能に関する認定検査方法について打診があり、当委員会の分科会および下水協と協議を重ねてきた経緯について説明があった。
- ・下水協は、他業種資器材での不正や不適切行為なども相次いだ背景もあり、防食性能に関して初回の検査に限り第三者機関での受検する方針を打診されている。
- ・この方針について、当委員会の分科会で繰返し議論を行い、当工業会としては次の対応とする案が示された。

「初回に限定した第三者試験機関での受検の是非については、仮に工業会挙げて反対意見を突き通すと、業界として隠ぺいや閉鎖的であると外部から誤解を招きかねない。下水協の主張は具体手段では詰める必要がある点あるが総論では正論。

よって、第三者試験機関の是非については、工業会としては公式には「同意もしない、会を挙げて反対もしない。」但し、認定工場で受検することが原則であることは引き続き主張していく。」

この方針に至った経緯と対応方針について、質問、意見等を募ったが特になく、この対応について議論を終えた。

以上により、本日の議案審議のすべてを終了した。

その他に、事務局と竹中広報室長より、マンホールサミットin岡崎への協力いただくための概要説明と、イベントに協力いただく会員社への説明会を別途開催することについて案内があった。

閉会挨拶

岩上副委員長より、「資器材研修会、マンホールサミットへ会員社の協力によって成功に導きたい。引続き会員各社のご協力をお願いしたい。」と閉会の挨拶があり、本日の委員会を終えた。

この議事録を証するため、委員長次に記名押印する。

令和5年9月21日

一般社団法人
日本グラウンドマンホール工業会

技術広報委員会委員長 広滝 隆行

広滝